

第8回 インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2015)

～モノのインターネット (IoT) 時代の
情報セキュリティとネットワーク運用～

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2015>

日時：平成 27 年 11 月 26 日 (木)・27 日 (金)

会場：千葉大学 西千葉キャンパス (千葉県千葉市)

主催：情報処理学会 インターネットと運用技術 (IOT) 研究会

後援：千葉大学

電子情報通信学会インターネットアーキテクチャ研究会

ACM SIGUCCS Tokyo Chapter

1. 開催趣旨

近年、クラウドコンピューティングの隆盛やセンシングネットワークの勃興に伴い、運用管理の主体と管理対象のネットワーク機器との距離がどんどん離れています。特にコンピュータの小型化や性能向上により、センサーデバイスなどがネットワークを介して相互接続するモノのインターネット (IoT: Internet of Things) が広く普及をはじめました。

IoT で利用されるセンサーデバイスの多くは、安価であることが要求されつつ省電力化や小型化などの制約があります。そのため、必ずしも一般的なネットワーク機器と同等の機能を有しておらず、従来と同じ管理手法やセキュリティ対策が適用できない場面が増えました。この他にもスマートフォンに代表されるスマートデバイスも多くネットワークに接続されており、多種多様なネットワーク機器に対する対策が必要となっています。

本シンポジウムは、このような多種多様で多数の対象 (ネットワーク機器および利用者) に対してどのような留意が必要か、どのような運用手法が効率的であるか等を議論し、社会基盤の一つであるインターネットの安定的な構築や運用およびその研究に寄与することを目的とします。

2. 論文募集分野

対象分野を以下のように予定していますので、応募時の参考として下さい。なお、必ずしもこれに限定されるものではありません。また、学術的な研究論文に限らず、事例報告や問題提起などの論文も歓迎します。

- (1) 安価なネットワーク機器に対するセキュリティ技術および運用管理技術
- (2) 多種多様な計算機システムおよびネットワークシステムの評価技術
- (3) セキュリティを考慮した計算機システムおよびネットワークシステムの構築運用技術
- (4) 高度なセキュリティを実現する運用管理方針および手順の設計構築手法
- (5) クラウドコンピューティングを支える仮想化システムの運用管理技術
- (6) SNS、P2P、ファイル共有など資源共有手法の運用管理技術
- (7) トラフィック解析、負荷分散技術、IX 運用技術
- (8) 新しい計算機システムの構築運用技術

3. 投稿方法

本シンポジウムの執筆要領は情報処理学会の「研究報告原稿 (PDF ファイル) の作成」に準拠します (A4 縦、2 カラム)。ページ数は 8 ページ以内とします。スタイルファイル、テンプレートファイルは学会指定のものを利用してください。なお、カメラレディ提出後に印刷会社にてヘッダを本シンポジウム様に書き換えますので、著者にて変更は不要です。

論文投稿については EasyChair を利用します。詳しい方法については、以下のページをご参照下さい。

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2015/cfp>

4. スケジュール

- (1) 論文応募締切 平成 27 年 9 月 3 日 (木) 23:59
 - (2) 採否通知 平成 27 年 10 月 6 日 (火) (予定)
 - (3) 最終原稿 (カメラレディ) 提出締切 平成 27 年 11 月 2 日 (月) (予定)
- ※ システムの制限により、締切後の論文応募は受け付けられません。

5. 表彰

本シンポジウムでは、優秀な発表に対する表彰制度を設けております。詳細につきましては、シンポジウムホームページでご案内いたします。

6. 照会先

論文投稿に関する照会先

E-mail : iots2015@mail.iot.ipsj.or.jp

その他に関する照会先

(社) 情報処理学会 シンポジウム係

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

E-mail : sig@ipsj.or.jp Phone : 03-3518-8372 FAX : 03-3518-8375

7. 参加費 (論文集代込み)

正会員 : 8,000 円

研究会登録会員 : 5,000 円

学生会員 : 無料

非会員 : 12,000 円

学生非会員 : 1,000 円

※後援団体会員は正会員として扱います

8. プログラム委員会

委員長 : 北口 善明 (金沢大学)

委員 : 安東 孝二 (mokha), 小野 成志 (武蔵学園), 柏崎 礼生 (大阪大学), 久保田 真一郎 (宮崎大学), 坂下 秀 (アクタスソフトウェア), 鈴木 聡 (高エネルギー加速器研究機構), 萩原 威志 (新潟大学), 藤枝 俊輔 (東京大学), 松本 直人 (さくらインターネット), 村上 登志男 (学習院大学), 山井 成良 (東京農工大学) (50 音順)

9. 実行委員会

委員長 : 今泉 貴史 (千葉大学)

委員 : 池部 実 (大分大学), 佐藤 聡 (筑波大学), 土屋 英亮 (電気通信大学), 宮下 健輔 (京都女子大学) (50 音順)